



いまべつ

平成30年

3月号

644

発行/青森県今別町 編集/企画課 ☎0174(35)3012 FAX0174(35)2298
今別町ホームページアドレス <http://www.town.imabetsu.lg.jp/>

今別町豪雪対策本部を設置



1月30日、11時に町内にある青森地方気象台の積雪観測地点の積雪が90cmを超えたため今別町豪雪対策本部（本部長：中嶋久彰町長）が設置されました。

対策本部設置は2015年度以来2年ぶりです。生活道路の除排雪と1人暮らしや高齢者世帯の除雪対策を強化します。

また、2月21日には今季最高積雪となる114cmを記録しました。

今月の元気な声（朝夕の町内放送）

今月の担当：横岡 瑚子（よこおか ここ）さん（今小1年：奥平部）

祝 平成29年今別町文化賞・スポーツ賞授与式



受賞されたみなさんで記念撮影

2月1日、今別町中央公民館において「平成29年今別町文化賞・スポーツ賞授与式」が行われ、文化、スポーツ等において優秀な成績を収められた10名と1団体、青森県民駅伝競走大会に3年以上選手として出場された工藤雅也さんが受賞されました。高名和丸教育長職務代理者から「皆様が多分野で優れた結果を残されたのは、これまでの並々ならぬ努力があったからだと思います。皆様を支えてきた指導者やご家族などに対して心からお祝い申し上げます」と式辞が述べられました。また、中嶋町長からは「それぞれの部門で活躍され、優れた成績を収めたことは今別の名を町内外に大いに知らしめるもので、誇りとするところでありませぬ。受賞を心からお祝いを申し上げます」と祝辞が述べられると、受賞者を代表し今別中3年の柳谷龍太郎さんが「今回の受賞を契機にますます文化・スポーツ活動に励んでまいります」とお礼の言葉を述べました。

文化奨励賞受賞者

- 横岡 瑚子さん（今別小学校1年）
 ・第49回東郡美術展「版画の部」推奨
 ・平成29年度「青少年読書感想画青森県コンクール」優良賞
- 対馬 昊さん（今別小学校3年）
 ・平成29年度「青少年読書感想画青森県コンクール」優秀賞
- 新谷 紗瑛さん（今別小学校3年）
 ・平成29年度「農業ふれあい教室」作文コンクール優秀賞
- 前田 歩斗さん（今別小学校3年）
 ・第36回青森県「ごはん・お米とわたし」作文図画コンクール作文部門「1～3年の部」優秀賞
- 今別小学校第5学年
 ・平成29年度「農業ふれあい教室」かべ新聞コンクール優秀賞
- 若佐 心音さん（今別中学校1年）
 ・東北電力第43回中学生作文コンクール 佳作
- 柳谷龍太郎さん（今別中学校3年）
 ・第56回東郡中学校英語弁論大会創作の部 第1位
 ・県中学校英語弁論大会創作の部 第3位
 ・高円宮杯第69回全日本中学校英語弁論大会決勝大会 べんてる賞

スポーツ賞受賞者

- 田中 純さん（今別中学校3年）
 ・第27回東北フェンシング大会中学校男子 第3位
 ・第3回全国中学生フェンシング選手権大会団体の部 第5位
- 相内 大地さん（青森北高校今別校舎2年）
 ・第70回青森県高等学校総合体育大会フェンシング男子個人サーブル 第1位
- 相内 南さん（青森北高校今別校舎2年）
 ・第52回秋季青森県高等学校フェンシング選手権大会女子個人エペ 第1位
- 少年スポーツ賞受賞者
- 横岡 奈子さん（今別小学校5年）
 ・第1回、第2回、第3回青森県ジュニアフェンシング大会小学校高学年女子の部 第1位
 ・第27回東北フェンシング大会 第7位

駅伝努力賞受賞者

- 工藤 雅也さん（一般）
 ・3年以上選手として活躍



高名教育長職務代理者(左)から表彰される受賞者

第28回 婦人芸能祭 来場者を魅了

2月11日、今別町開発センターにおいて「第28回婦人芸能祭」が行われました。この日のために練習を積み重ねてきた各団体が華麗な踊りを披露し来場者を魅了しました。今別町のほか外ヶ浜町や蓬田村など近隣町村からも参加者が集まり、大変盛り上がりしました。

午後には豚汁の無料振る舞いやカラオケ、津軽弁ラジオ体操など多数の演目が披露され、拍手と笑いが絶えない一日となりました。



華麗な衣装に身を包み、披露する各団体のみなさん

町役場若手職員プロジェクト 【いまべつ冬牛まつり】を開催!!

2月17日、荒馬の里活性化センターにおいて町役場若手職員プロジェクトAチームによる「いまべつ冬牛まつり」が開催されました。

会場ではいまべつ牛の販売や大型の滑り台等が設置され、家族連れで賑わいました。

悪天候にも関わらず多くの方々が来場し、牛鍋の無料振る舞い等も行われ冷えた体を温めていました。



大型滑り台を楽しむ子ども達

サーモン試験養殖事業

浜名沖でサーモン養殖事業推進を展開しているオカムラ食品工業などで作る日本サーモンファーム株式会社と龍飛今別漁協が行っている試験養殖事業について報告します。

現在、浜名沖で試験養殖を行っているサーモンは深浦町の間養殖施設で約500~600グラムに育てた幼魚を浜名沖約1キロに設置したいけすで養殖しています。約3.5キログラム前後の成魚にして、今年5月から6月にかけて約30トンの出荷を予定し、平成30年度中の本格的な事業化を目指しています。



いけすでの給餌作業の様子

津軽まつり 光と雪のページェント

2月11日、奥津軽いまべつ駅・津軽中里駅間を結ぶバスを利用したツアー第4弾「津軽まつり～雪と光のページェント～ロマンチックな時間を過ごそう」（主催：今別町新幹線開業PRイベント実行委員会）が芦野公園で実施されました。

参加者はバスで津軽中里駅を目指し、到着後、ストーブ列車に乗車しました。ストーブ列車内では、だるまストーブの上で焼いたスルメを食べたり、車窓からの景色を楽しんでいました。

イベント会場には、人気キャラクターの雪像や雪燈籠が製作されており、来場者は記念写真を撮ったり、イベントの人気企画である棒パンを焼き加減を確認しながら香ばしく焼いていました。

また、会場ブースには五所川原市のグルメ「馬まん」やスープ、ホットドリンクが販売され、来場者の冷えた体を温めていました。夕方には様々な形のイルミネーション点灯で会場が彩られ、夜空にはきれいな花火が打ち上げられるなど、今回ツアーに参加いただいた皆さんには、親子やご家族で楽しい時間を過ごしていただきました。



棒パンは子どもから大人まで大人気

カキニラまつり

2月18日、北海道知内町において「しりうち味な含寒冬の陣 第20回 カキVSニラまつり」が開催され、中嶋町長はじめ町議員らが出席しました。今別町と知内町は小学校や老人クラブなどが各種分野で交流しており、平成27年には友好町として締結25周年を迎え毎年、まつり交流を行っています。



来賓紹介を受ける中嶋町長(右)と本郷議長(右から2人目)

今別町消防団出初式

2月4日、今別町開発センターにおいて「平成30年今別町消防団出初式」が行われました。

本部分団及び各分団の消防車両がサイレンを鳴らしながら町内をパレードし、火災予防を呼びかけました。

パレード終了後には、開発センター駐車場において各分団による機械器具点検が行われました。その後、開発センター集会室において式典が行われ、相内武光団長は「町民への防火啓発並びに消防技術の練磨に加え、水防に関する知識・技術を習得し、町民の生命・身体・財産をあらゆる災害から守ってほしい」と訓示し、団員の士気を高めていました。



相内武光団長が訓示

公民館リクエスト講座 ～「交流の窓口今別」～

2月8日、中央公民館において第6回公民館リクエスト講座が行われました。

青森県史編さんグループ主幹の伊藤由美子氏を講師として招き、「交流の窓口今別」と題して講演していただきました。会場には歴史に興味がある町民らが来場し、聞き入っていました。



講演する
伊藤由美子氏

趣味を書籍化

このたび、木村清次さん（村元）が趣味で観察した植物の写真や紹介をまとめた「津軽半島に咲く植物たち」を発行しました。津軽半島に生息する植物を多数掲載しており、「長年の夢だった書籍化がかないうれしい。関心のある人に見てもらえれば」と話してくれました。



完成した本を手にする
木村清次さん

救命救急法講習会

2月16日、開発センターにおいて、社会福祉協議会主催による「救命救急法講習会」が開催されました。

青森地域広域消防事務組合中央消防署今別分署から3名の講師を招き、参加した受講生は心肺蘇生法やAED（自動体外式除細動器）の実施訓練に取り組んでいました。また、DVDを鑑賞し、救急救命法について熱心に学習していました。



講習を受ける参加者ら

小型動力ポンプ付積載車2台を導入

このたび町では、今別町消防団第4分団（大川平地区）と第8分団（山崎地区）に小型動力ポンプ付積載車を配備しました。



導入された小型動力ポンプ付積載車



平成29年度 コミュニティ助成事業

このたび、平成29年度コミュニティ助成事業（一般コミュニティ事業）を活用し、八幡町町内会が海峽あすなろ公園の芝生や河川敷の芝刈りに使用する乗用草刈機、八幡町地区の憩いの場である八幡町集会所には除雪機、座椅子等が、また、町内会として唯一参加している「荒馬まつり」で使用する半纏が整備されました。今年度整備された備品を活用して地区の親睦を深め、コミュニティ活動の推進を図っていきます。



コミュニティ活動の推進を図るために整備された備品

コミュニティ助成事業とは

宝くじの社会貢献広報事業として、コミュニティ活動に必要な備品や集会施設の整備、安全な地域づくりと共生のまちづくり、地域文化への支援や地域の国際化の推進及び活力ある地域づくり等に対して助成を行い、地域のコミュニティ活動の充実・強化を図ることにより、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上のために事業が行われます。

平成30年度 地区座談会が開催されます

平成30年度地区座談会が下記の日程で開催されます。町の現状や事業等について説明するとともに町民の意見を町政に広く反映していきたいと考えておりますので、町民の皆さんの多数のご参加をお願いします。

日時・時間	対象地区	会場
4月12日(木) 午後6時	二股地区	二股福祉会館
4月13日(金) 午後6時	大川平地区	大川平文化会館
4月16日(月) 午後6時	鍋田地区	鍋田会館
4月17日(火) 午後6時	関口地区	関口コミュニティハウス
4月19日(木) 午後6時	浜名地区	浜名公民館
4月20日(金) 午後6時	西田地区	西田コミュニティハウス
4月23日(月) 午後6時	今別地区	中央公民館
4月24日(火) 午後6時	八幡町地区	八幡町集会所
4月26日(木) 午後6時	村元地区	村元会館
4月27日(金) 午後6時	山崎地区	山崎文化会館
5月1日(火) 午後6時	大泊地区	大泊文化会館
5月2日(水) 午後6時	褒月地区	褒月会館
5月7日(月) 午後6時	砂ヶ森地区	多目的集会所
5月8日(火) 午後6時	奥平部地区	奥平部集会所



※各地区の行事等により、変更になる場合がございます。変更の際は、各地区の会長・総代へ連絡します。

【お問合せ先】 今別町役場企画課
電話：35-3012

オユンの部屋



今別町教育委員会国際交流員 S. オユンビリグ



今別町のみなさん、こんにちは。

今別町教育委員会の国際交流員のオユンビリグです。

町民の皆様は、寒い冬をいかが御過ごしていますか。

私は、今別町に来てから、早半年が経ちました。私は十一歳のときから二十歳まで大阪に住んだことがあ

り、日本の冬を約十回は経験したことはありますが、東北の津軽の冬を体験し、今別で冬を迎えることは、今回が初めてのことになります。今別町の冬は想像していたよりも非常に神秘的で、ドラマのワンシーンの様で、町中に真っ白の雪が降り積もり、とっても素敵だなと思っています。

実は、二月の第三週はモンゴルでは旧正月であり、人々は実家や年配の親戚のお家を行き、挨拶周りします。このときに、「サル・シン・サイハン・シンレジ・バイン・ウー？」と聞きます。日本語では、「寒い冬をいかがお過ごししていますか」という言葉です。

町民の皆さんは、朝早くから夜遅くまで、除雪で大変と思いますが、お体に気をつけて御過ごして下さい。それでは、皆さん、「サル・シン・サイハン・シンレジ・バイン・ウー？」

国民年金に関するお知らせ

○国民年金保険料学生納付特例制度のご案内

国民年金は、20歳以上であれば、学生も加入しなければなりません。

しかし、学生の方は一般的に所得が少ないため、ご本人の所得が一定額以下の場合、国民年金保険料の納付が猶予される「学生納付特例制度」があります。

対象となる方は、学校教育法に規定する大学（大学院）、短期大学、高等学校、高等専門学校、専修学校及び各種学校（修業年限1年以上である課程）に在学する学生等で、ご本人の前年所得が次の計算式で計算した金額以下であることが条件です。

< 【所得のめやす】 118万円 + {扶養親族等の数 × 38万円} >

学生納付特例の承認期間は4月から翌年3月までとなりますが、承認を受けた次の年度も在学予定である場合、4月始めに再申請の用紙が届きます。引続き学生納付特例制度をご希望の場合は、必要事項を記入の上ご返送ください。

詳しくは下記までお問い合わせ下さい。

【お問合せ先】

今別町役場 町民福祉課 国民年金係

電話：0174-35-3003

日本年金機構 青森年金事務所 お客様相談室

電話：017-734-7498

今別診療所からのお知らせ

松田哲郎医師が退任

私こと、松田哲郎は3月末を持ちまして、今別診療所を退職することとなりました。

約5年間、多くの患者さんやその家族と出会い、私自身、非常に貴重な経験をさせていただきました。この本州最北端での生活は、私にとって生易しいものではありませんでしたが、その分、人として成長させていただいたことに大変感謝しております。町民の皆様に向けて御礼申し上げます。

4月からは、京都府内の診療所で学んだことや経験させていただいたことを生かし、地域住民のために最良の医療をできるように日々勉強を怠らず、努力していきたいと思っております。

今まで本当にありがとうございました。



松田哲郎医師

田原義和医師が着任

京都へ赴任される、今別診療所所長「松田哲郎医師」に代わり、「田原義和医師」が3月1日に着任することになりました。

田原医師の着任により、今別診療所の診療内容が一部変更になる部分もありますが、町民の皆様が安心して診療が受けられるような体制に変更はありません。

詳細については、田原医師のプロフィールも含めて広報4月号に掲載することとしております。

◇休診等のお知らせ◇

3月8日(木) 午後訪問診療

3月15日(木) 午後訪問診療

※訪問診療の際は、午後の診察時間が3時頃になります。

※上記予定表は、変更になる場合がありますので、お薬を飲み終える前に余裕を持っておいでください。

青森市農業振興センター研修生募集のお知らせ

青森市・平内町・今別町・蓬田村・外ヶ浜町の東青地域5市町村は、新規就農者の育成・確保対策に連携して取り組んでいます。

平成30年度も、農業振興センターで栽培する作物を利用しながら農業の基礎知識を習得するための青森市農業振興センターの研修生を募集します。

日時：4月17日(火)～8月2日(木)の火・木曜日(原則週2回) 9:00～15:00

場所：青森市農業振興センター

内容：トマト・ピーマン・ネギ・トルコギキョウなどの基礎的栽培技術研修

対象：65歳未満の方で、就農を考えている方、農業参入希望の法人職員、農業の基礎を学びたい方など
※ただし通所できる方に限る

人員：15人(野菜部門10人、花き部門5人、応募者多数の場合は選考あり)

料金：7,000円(教材費)

備考：4月3日(火)13:30からの受講説明会にお越しの上、お申込みください。

※都合のつかない方は事前にご連絡ください。

申込み先：4月9日(月)までに、青森市農業振興センターへ(土、日は除く)

【お問合せ先】青森市農業振興センター 青森市四戸橋字磯部243-319

電話：017-754-3596

あおもり就農サポートセンター 青森市石江字江渡59-13 青森農協あすなろ支店内

電話：017-752-6455

観光協会の会員募集中

町内外の方を魅了する今別の祭りを

と一緒に盛り上げてみませんか

今別町観光協会は、町民の皆様や観光客等にお楽しみいただいております「海峡いまべつ春まつり」や「荒馬まつり」を主催しております。

本協会は今別町の観光事業の振興を通じて今別町の経済・文化の発展と活性化を図り、町民生活の向上に寄与することを目的としています。

町内外の観光客や荒馬ファン、いまべつファンの方々を温かくおもてなしできればと思っています。このためにも町民の皆様のお力をちょっとだけお貸しいただきたいのです。

この目的にご賛同の上、ご入会をお待ちしております。

ご入会できる方は、今別町観光協会までご連絡いただければ、当方より入会申込書をお持ちいたします。

なお、年会費は次のとおりです。

個人会員 2千円 団体会員 5千円

【お問合せ先】今別町観光協会 電話：35-2014

防災行政無線などを用いた 情報伝達訓練の実施

地震・津波や武力攻撃などの発生時に備え、次のとおり情報伝達訓練を行います。この訓練は、全国瞬時警報システム（Jアラート）を用いた訓練で、今別町以外の地域でも様々な手段を用いて情報伝達訓練が行われます。

1. 訓練実施日時

平成30年3月14日（水）

午前11時00分頃

2. 訓練で行う放送試験

情報伝達手段	放送内容
防災行政無線	町内54ヵ所に設置してある防災行政無線から一斉に、次のように放送されます。 (放送内容) ・上りチャイム音 ・「これは、Jアラートのテストです」×3 ・「こちらは、ぼうさい今別広報です」 ・下りチャイム音

※Jアラートとは、地震・津波や武力攻撃などの緊急情報を、国から人工衛星などを通じて瞬時にお伝えるシステムです。

【お問合せ先】今別町役場総務課 電話：35-2001

引っ越しをされる皆さんへ

自動車の引っ越しも忘れずに

自動車税の納税通知書は、原則として自動車検査証に記載されている住所にお送りすることとなっております。引っ越し等で住所が変わったときには、運輸支局等において住所の変更登録の手続きが必要となります。

すぐに変更登録ができない場合は、市役所（町村役場）の窓口へ備え付けの専用チラシ等により地域県民局県税部にご連絡をいただければ、納税通知書を新しい住所にお送りすることができます。

また、県税・市町村税インフォメーション【<http://www.pref.aomori.lg.jp/life/tax/top.html>】の中の「自動車税住所変更届」からも、自動車税の住所変更の届出をすることができます。

事務処理の都合上、4月上旬までにご連絡をお願いします。

詳しくは、東青地域県民局県税部課税第三課（電話：017-734-9974）までお問い合わせください。

平成30年度 今別町 奨学金貸与のお知らせ

町では、優秀な人材育成を願って、経済的理由などにより就学が困難な方に対し、奨学金の貸与を行っています。

1 貸与対象者

- ・今別町に居住する者の子供であること。
- ・平成30年4月より高校、大学、短大、高専、各種専門学校に入学する方、または在学中の方。（ただし、通信教育、大学院、放送大学、自治医科大、防衛大、海上保安大は除く）

※世帯の収入によって貸与できない場合がありますので、詳細は教育委員会にお問い合わせください。

2 貸与額及び貸与期間

- ・奨学金の貸与額（月額）は、高校15,000円、大学等30,000円です。

- ・貸与期間は、在学する学校の正規の就学期間です。

※奨学生が休学、退学、その他奨学生として不適当と認められる事由により貸与の停止または契約の解除をした場合には支給が停止されます。

3 償還方法

- ・奨学金は無利子です。
- ・奨学金の償還は、卒業の月の1年後から受給期間の2倍の月数で返還します。

4 申請手続き

- ・申請書類等は今別町教育委員会に備えてあります。

5 申し込み期間

- ・随時募集

※ただし、平成30年4月初日から貸与を受ける場合は4月2日～13日までにお申し込みください。

【お問合せ先】今別町教育委員会 電話：35-2157

展望いさりび・高野崎 『共同店舗』出店者募集!!

高野崎に設置されている展望いさりびの出店者及び「共同店舗」を下記のとおりに募集しています。希望者は締切日までに申し込みください。

①営業期間：4月1日～10月31日（予定）

②使用料：高野崎「共同店舗」1シーズン15,000円
展望いさりび 月4,000円

③応募締切日：平成30年3月20日（火）まで
※応募者多数の場合、打ち合わせを行います。

【お問合せ先・申込み先】

今別町役場企画課 電話：35-3012



熊捕りの名人 彦一



No. 5

熊には抜く槍は見せてはならぬ

胆嚢、左腕 殿様に献上

昔、北海道の松前から彦一というアイヌの夫婦が小舟を操り、命を賭けて海峡の荒波を乗り切って三厩に渡ってきた。

2人は人目を逃れ今別の大川平の村まで落ち延びて、ササの屋根にササの垣の掘っ立て小屋を建てそこに住み着いた。



土地の実力者、弥五左衛門やござえもんは2人を見かねて、自分の水田3枚を無償で貸し農具を与え、ヒエを作らせた。彦一は松前を出るとき、食用の獣を捕る、長柄の槍2本を後生大事に持ってきた。

当時、この一帯は熊、猿、あおしし(かもしか)が無数に生息し、彦一の住んでいる小屋の近くまで動物が現れた。

彦一は村人に槍1本で熊を仕留める技術を伝授し、村人と共に狩りと農耕にいそしみ、部落の暖かい人情に包まれ安定した暮らしをするようになった。

狩猟は津軽半島の中山山脈を中心に熊を追い断崖絶壁を渡り歩き、難渋しながら熊を追い続け、時には数日帰らない日が続いた。

穴に隠れている熊を発見し槍で突くと、いったん暴れ出す時間が経過すると静かになる。

熊はわざと弱った振りを見せ、油断させておいて槍を抜いた途端猛然と襲ってくるので絶対油断をするな——戒めであった。

熊には突く槍は見せても、抜く槍は絶対見せてはならない。これが熊捕名人、彦一の忠言であった。

このころは、熊を捕ったものは殿様に、胆嚢(たんのう)(通称・熊の胆)は薬用に左腕は食用に献上することになっており、献上しないで後でバレると打ち首の刑を覚悟しなければならなかった。

(嶋中幸雄著「東津軽郡今別町大川平から」)

イ マ ダ ス

町の行事予定（3月1日～4月10日）
※行事予定名・開催場所・担当を掲載しています。

3月	
8日(木)	県立高校入学者選抜
13日(火)	今別中学校卒業式(今別中学校)
14日(水)	県立高校合格者発表
20日(火)	今別小学校卒業式(今別小学校)
26日(月)	今別小・中学校修了式

海峡の家ほろづき 温泉の目のお知らせ

入浴の日

- 温泉の日は毎月水・土曜日です。
(3月は3日、7日、10日、14日、17日、21日、24日、28日、31日です。)
- 入浴料は幼児無料、小中学生150円、高校生以上300円です。
- 入浴時間は正午から午後5時までです。

老人の日(無料)

- 毎月第3木曜日(祝日の場合は前日)は老人の日です。
- 対象年齢は65歳以上です。
(年齢確認できるものの提示をお願いします)
- 入浴時間は午前10時から午後2時までです。



※各団体等の使用は予約により随時受け付けします。

【お問合せ先】 海峡の家ほろづき 電話：0174-36-2166
今別町役場企画課 電話：0174-35-3012

ふれあい文庫からのお知らせ

ふれあい文庫の休館日は12月29日～翌年の1月3日までとなっておりましたが、これに加え平成30年4月1日から毎週火曜日が休館日となります。



【お問合せ先】 今別町教育委員会 電話：35-2157

まだまだまだ寒さが厳しい今日この頃、みなさんはいかがお過ごしでしょうか。
さて、3月は旅立ちの季節です。慣れ親しんだ学び舎や職場を離れる別れの時期でもあります。新たなスタートの時期でもあります。新天地での皆さんのご活躍をお祈りしています。

(広報担当 神)

編集後記

町の元気な子ども達

「今別小学校6年生」 ①氏名 ②地区名 ③将来の夢

①小山内 翔天 ②村元 ③警察官



テーマ「頑張ったこと・頑張りたいこと」
僕は小学校で頑張ったことは算数と国語です。算数のチャレンジテストや普通のテストで復習をきちんとし、いい点数が取れるように頑張りました。国語では漢字50問やチャレンジテストを頑張りました。たくさん復習をし、テストでは真直しをして点数が取れるようになりました。
中学校で頑張りたいことは、理科です。理科は僕の苦手な教科なので、きちんと一人勉強で復習をして苦手な教科を克服したいと思います。

①入江 勇樹 ②大川平 ③消防士



テーマ「スケート教室」
6年生では最後のスケート教室がありました。学校の行事以外でもスケートに行ったりしています。滑るだけでなく上手に滑れます。5年生より転び回数が減って滑っていて楽しくなりました。機会があったらまた、スケートに行ってみたいです。

①松山 蓮音 ②大泊 ③建設業



テーマ「心に残った修学旅行」
僕が心に残ったのは修学旅行です。みんなで寝たり、買い物をしたりするのが楽しかったです。行く途中、不安もあったけど、みんなと楽しく行動できて良かったです。

今別町ふれあい福祉センター 3月の相談日のご案内

一般相談 日常のあらゆる心配ごとと悩みごと・・・など

相談種別	相談日	相談時間	相談員
生活一般相談	3月14日(水)	10:00	生活一般相談員
	28日(水)	～11:30	
電話相談	毎週月曜日～金曜日	10:00～17:00	社協職員

※土、日及び祝祭日は対応できませんのでよろしくお願い致します。

専門相談 専門相談員による相談

相談種別	相談内容	相談日	相談時間	相談員
年金相談	各種年金、社会保険等についての相談	3月19日(月)	10:00～12:00	社会保険労務士

※相談を予定している方は、事前に予約をお願いします。当日の来所は電話でお知らせ願います。また、今月の専門相談は法律相談のみです。

※相談会場は開発センターで行います。

【お問合せ先】 社会福祉法人 今別町社会福祉協議会
電話：35-3081

戸籍の窓口 (1月1日から1月31日までの届出分) ※ご家族から了承を得た方になります。

お悔やみ申し上げます

藤巻 チヨさん (84) 砂ヶ森
相内 照子さん (69) 青森市
平山 きせさん (94) 大川平
松本 仁さん (59) 西田

今別町の姿

(平成30年1月31日現在)
面積 125.27km²
人口 2,750人(-9)
男 1,317人(-4)
女 1,433人(-5)
世帯数 1,459 (-3)
()内は前月比